

好きやねん湖東

湖東地区 まちづくり情報誌

第22号



第一小学校PTAや先生が、週3回
校区内をパトロールしている



勝堂では、老人クラブの人たちが
毎日交代で見守りを行っている



民生委員協議会が月2回
下校時間帯にパトロールし
ています



祇園では、危険な通学路を地域ボラン
ティアの人が温かく見守っている



小田町では、地域の保護者が見守
っています



通学路にある「こども110番の家」は、子ども
が危険を感じた時に、すぐ助けを求められるよう
になっている



小田町では、児童のおばあちゃんが、
いっしょに登校しています

協議会にゆ〜す

「広報の集いーワイワイ交流会」を開催！

4月1日、湖東公民館で「広報の集い」を開催しました。

今後、どのように“広報誌”を作っていけばよいのか？をテーマに、読者である住民の皆さんに集まっていただき、意見交換をしました。若い読者の人たちなどから「内容がかたい」、「字が小さい」等、貴重な意見をたくさんいただきました。

皆さんの意見を取り入れた“広報誌”にしていきたいと考えます。

次回は、秋の開催を予定しています。

私たち住民が作る広報誌です。ぜひ、皆さんも参加して下さい。（西澤）



スポ少の子どもたちが資源ゴミ回収を手伝う

3月10日、湖東地区まちづくり協議会が行った資源ゴミ回収には、野球スポーツ少年団「湖東マンガース」のメンバー11名のみなさんが応援に来てくれました。

練習を始めるまでの時間に、ユニフォーム姿の選手たちはきびきびと手伝い、市民のみなさんが持ち込んでこられる古新聞や雑誌を、手早くゴミ回収車のトレイに積み込んでいました。

団員のみなさん、ご苦労さまでした。（野村）



地域にゆ〜す①

「農地・水・環境保全」事業実施へ

大澤町が溜池や排水路を点検

大澤町では、「農地・水・環境保全向上対策事業」が4月からスタートするのに先立ち、3月18日、垣谷和夫代表をはじめとする15名の役員が、対象地域内にある八楽溜をはじめ、すべての農業用排水路などを詳しく確認、点検しました。（野村）



教えてシリーズー“かおり”が聞きましたー

ゴミのポイ捨てしていませんか？

3月のある休日、買い物に出かけようと県道を走っていると、数人の農家の人が川の清掃をされていました。こんな時期に珍しいと思って、お邪魔になることは承知の上で少しお話を伺ってみました。

毎年、この時期になると農繁期を前にした農業用水路の清掃をされているとのことです。のり面の草を刈ったり、水路にたまった汚泥の取り除き、ゴミ拾い等・・・水田に水を入れる前の大切な仕事の一つなのです。

特に最近はスーパー等のレジ袋が詰まっていたりすることが多く、苦労されているとのことです。

皆さんも水路にゴミを捨てないことはもちろん、マナーを守って住みよい町を作りましょうね、【たった一枚のビニール袋が水の流れを妨げます。】（大橋）



この人を紹介

猪田先生、奮闘中！！「ゆめっこ」へも どうぞ

今回は湖東ひばり保育園園長の猪田和枝先生をご紹介します。

猪田先生といえば、私自身も3?年前に習ったことのある先生で、幼児教育のベテラン先生でもあります。

また、湖東子育て支援センターのセンター長も兼務されており、ひばり保育園併設の子育て支援センター【ゆめっこ】では里西令子先生と共に子育て真っ最中のお母さんの心強い味方として、時には、先輩としてまたある時は、おばあちゃんのように、日々奮闘されています。

子育てにストレスはつきもの！核家族化が進む中、毎日家の中で子どもと「にらめっこ」して子育てに不安をかかえているお母さんに少しでもリフレッシュしてもらい、お母さん同士が、情報交換しあえる場所として【ゆめっこ】を活用していただきたいとお話されていました。

【ゆめっこ】は月～金曜日の9時30分～15時30分まで自由解放しています。

また、体験保育（お子さんと同年齢の保育園のクラスに入って遊べます）や園庭開放など、1年間を通して色々なイベントも盛りだくさんですので、ぜひ一度【ゆめっこ】に遊びに来てくださいとのこと。

【ゆめっこ】に関するお問い合わせや子育てのご相談は下記まで気軽にお電話下さい。（高野）

湖東子育て支援センター【ゆめっこ】 TEL 0749-45-4011



チャレンジクイズ

4月誕生！新しい自治会！

そこでクイズです！

新しい自治会の名前はなんでしょう？

○の中にことばを入れてね。

問1 ○○○○タウン（清水地先）
ヒント：英語で豆ってな～んだ？

問2 ○○タウン湖東（小田町・長地先）
ヒント：となりのトトロのさつきの妹は？

正解者には、粗品をプレゼントします。
どしどし応募して下さい。

応募方法： 官製はがき、FAXまたはメールで、答えとあなたの住所、氏名、電話番号を記入の上、東近江市湖東支所地域振興課内、湖東地区まちづくり協議会までお送り下さい。

締め切り： 4月28日（金）必着

発表： 正解者多数の場合は、厳正な抽選の上、決定させていただきます。

地域にゆ～す②

ドリーマーズ NHKに登場！

知ってる？ ドリーマーズのメンバーは、幼稚園の頃からいっしょなんだよ！

皆さん、ご存知の高校生を中心とした、ジャグリンググループ「ドリーマーズ」の活動の様子をNHKが取材し、28日の「おうみ発610」で放映されました。

とってもかっこよかったよ。
見逃した方は、「第一児童館」まで！



NHKの取材を受けるドリーマーズ

世界に羽ばたけ ドリーマーズ！

オカリナのグループ「ポコ・ア・ポコ」

3月21日、みすまの館へ入ると、オカリナの優しい音色が聞こえてきました。
“ポコ・ア・ポコ”は、毎週水曜日、みすまの館で、練習をされています。
平成16年4月に結成され、“ちょっとずつ、ゆっくり”という気持ちで命名された“ポコ・ア・ポコ”は、代表の大橋茂子さん以外は、全くの初心者だったそうです。それでもその年の秋には文化祭のステージで演奏しておられます。
今では、レパートリーも増え、ボランティアで、各所へ演奏に行かれています。
また、一昨年は、愛知万博のオカリナの大会にも、出演されたそうです。
この日は、私のために(?)千と千尋の神隠しの「いつも何度でも」を演奏して下さいました。オカリナの素朴な音色は、この曲とピッタリでした。
オカリナを上手に吹くコツは、歌うような気持ちで吹き、腹式呼吸とタンギングを使うことです。腹式呼吸は、体に良いので、皆さん健康のためにも続けておられるようです。
今は、小学生を含む5名のメンバーで頑張っておられます。一緒にオカリナを楽しんで下さる仲間を募集されていますが、初心者でも、大丈夫とのことでした。(板倉)



大橋茂子さん宅：TEL 45-0548 FAX 45-2969まで。

皆さんからのお便り

ドイツへ留学して1年半・・・ 小林 祐香 さん (小田苅町出身)

小さい頃から、海外で勉強したいと思っていたので音楽を学んでいることから、今、ドイツに音楽留学しています。
最初は、勝手に解っている日本と違って何をするのも大変で、全て独りで行動するしかありませんでした。語学の問題、生活習慣の違い、世間の風潮を身に染みて感じました。
特に食生活は、日本と全然違いますからいつまで経っても慣れません。ジャガイモとソーセージ、ビールは美味しいですが、肉類が中心で魚が少なく青野菜もあまりありません。日本食が恋しいです。
音楽を学ぶには、風土、背景、国柄を知ることが大切なので海外に出ることは良い経験になります。生徒たちは皆、意欲があって、その上知識も豊富です。それを教える先生も、ものすごい知識の量を持っているので日々授業では新しいことばかり、しかもドイツ語です。
音楽家になりたい人、音楽の先生を目指す人。どちらにしても、知識を持たない人は尊敬もされなければ、慕われもしないということが痛いほどわかりました。
それでも、ひるまずに知識も貪欲に掴み取って、自分のものにできるよう勉強していきたいと思います。



フランクフルト市内の広場



写真の中央にあるには、50センチのソーセージ



〈お便りと写真はドイツからメールで届きました〉

〈編集・発行〉

湖東地区まちづくり協議会

(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町 505 番地

東近江市 湖東支所 地域振興課内

TEL 45-3702 FAX 45-1570



編集後記

今まで、まち協の広報部員の見分けが付きませんでしたので、これからは、黄色の腕章を付けて皆さんの取材に伺います。町で見かけましたら、ぜひ声を掛けて下さい。
(けど、犬には、やはり吠えられるのでしょうね・・・)



〈お便りはこちらまで〉 k-machikyo@koto-ken.jp